

# 新年の挨拶



院長 阿部 昌彦

春  
夏  
秋  
冬



編集  
道立羽幌病院  
サービス向上委員会  
院外報部門  
第76号

関係各位の皆さま、本年も、よろしくお願い申し上げます。

さて、この10年近く医療界の課題であった団塊の世代全員が、後期高齢者となる「2025年問題」の年となりました。この対策のため、地域医療構想調整会議が何度も行われましたが、参加するプレイヤーが足りない当地では、調整する問題も少なく、心優会さまで病床の集約があった以外は、大きな変化はありませんでした。実のところ、待たなしで進行したコロナパンデミックや、2年毎の診療報酬改定の方が、医療供給体制に大きな影響を与えたのではないかと思います。

そして、次の「新たな地域医療構想」のとりまとめが、昨年暮れに厚労省から発表されました。引用しますと「85歳以上の増加と全人口減少がさらに進む2040年とその先を見据え、全ての地域・世代の患者が適切に医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院し日常生活に戻ることができ、同時に医療従事者も持続可能な働き方を確保出来る医療提供体制を構築する」というもので、我々の肌感覚になじむ目標となりました。医療も介護も大切に、地域包括ケアで住民生活を重視すること、そして、サービス提供側が持続可能であることという目標は、我々への応援メッセージに感じられます。最初の地域医療構想調整会議が病床削減を狙ったものだと批判され、実りが少ないまま終わった印象ですが、新しい構想は医療、介護、施設、在宅など多くの参加者で地域の実態に合った調整が行われて行くのではないのでしょうか。

これから2年間をかけて、各地でこの「新たな地域医療構想」の準備が始まります。当院も皆さまとともに、地域医療・介護連携をさらに進めてまいりますので、引き続きのご協力、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 多重課題研修

11月に多重課題研修を行いました。対象は、今年入職した新人看護師3名です。

日常的に起こりうる事をもとに、患者さんの状態変化や処置が一度に重なった状況を設定し、安全に優先順位を考えながらケアを提供する方法について研修を通して学びました。まだまだ成長の途中ですが、3名とも一人前の看護師になれるよう頑張っています。よろしくお願いします



多重課題研修



## 身体拘束最小化研修

今年度より新たに、院内に身体拘束最小化チームが結成されました。身体拘束等を低減するための取り組みを、病院全体で行うことを目的としています。その一環として、12月に、富田医長を講師に研修会を行い、病院職員全員が参加しました。羽幌病院を利用させていただく患者さんの、尊厳と安全を大切に、安心していただける医療を提供してまいります。

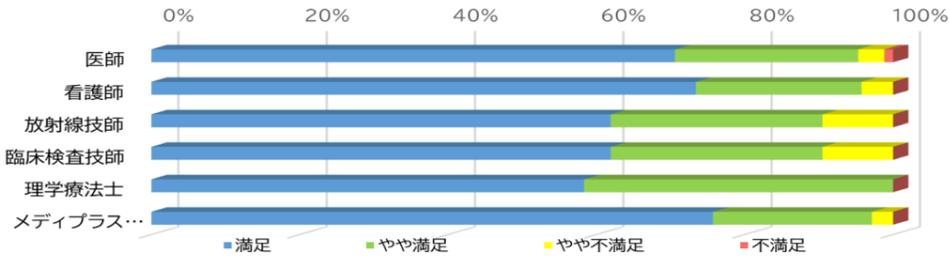
# 患者満足度調査を実施しました

羽幌病院では、患者さまへのサービス向上を図るため、毎年アンケートによる調査を行っています。今年度も10月～12月にかけて調査を行い、外来100件、病棟30件、透析25件の回答をいただきました。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

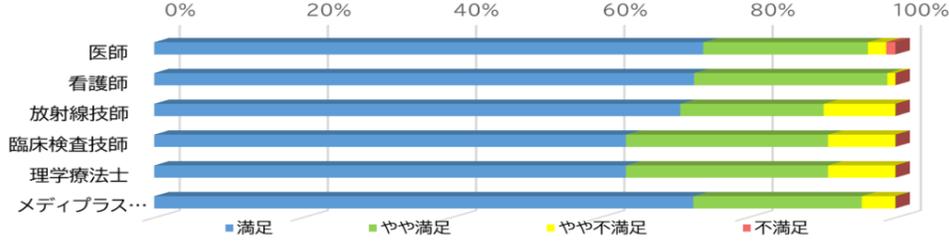
## 【外来】

全体数のうち満足の割合	全体数のうち不満足の割合
95%	5%

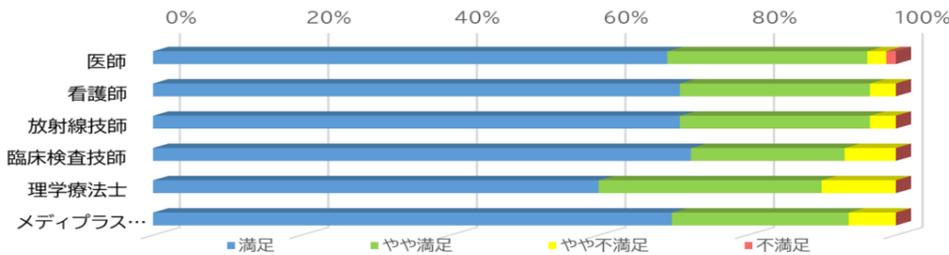
### 1. 職員の態度(対応・言葉遣い)はどうでしたか



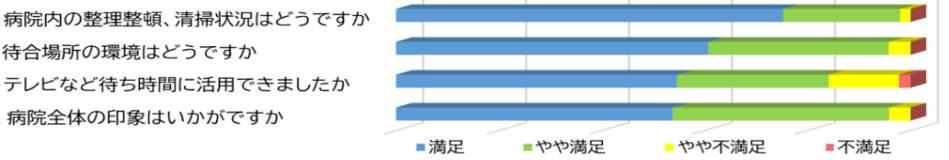
### 2. 職員の説明はわかりやすかったですか



### 3. 職員に話しかけやすかったですか



### 4. 案内標記はわかりやすいですか



### 5. 病院内の整理整頓、清掃状況はどうですか



### 6. 待合場所の環境はどうですか



### 7. テレビなど待ち時間に活用できましたか



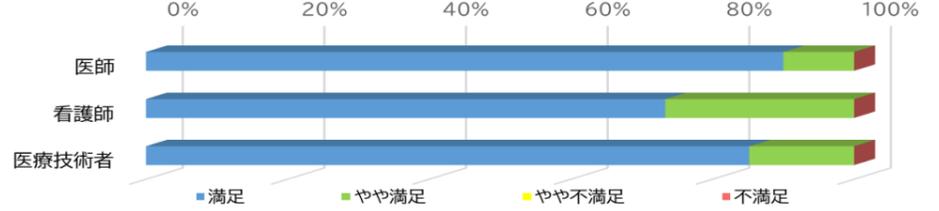
### 8. 病院全体の印象はいかがですか



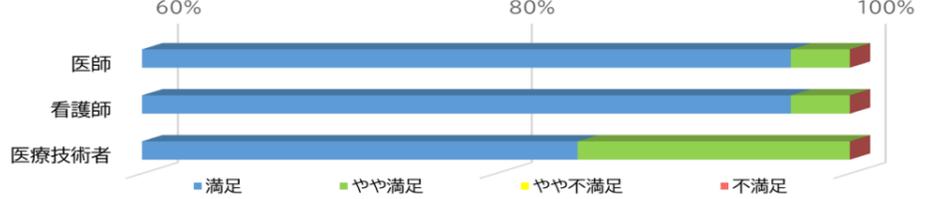
## 【病棟】

全体数のうち満足の割合	全体数のうち不満足の割合
98%	2%

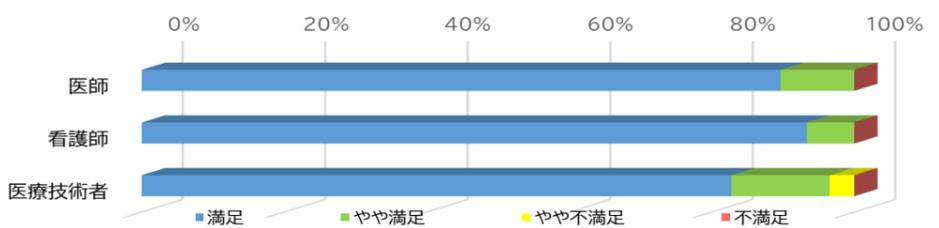
### 1. 職員の態度(対応・言葉遣い)はどうでしたか



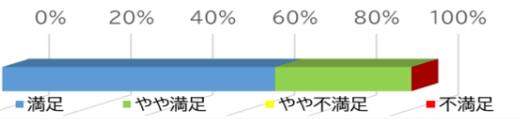
### 2. 職員の説明はわかりやすかったですか



### 3. 職員に話しかけやすかったですか



### 4. 退院後の生活について相談できましたか



### 5. 病棟内の整理整頓、清掃状況はどうですか



### 6. 騒音や話し声など音への配慮はどうですか



### 7. 病室の温度は適切でしたか



### 8. 食事の内容はいかがでしたか



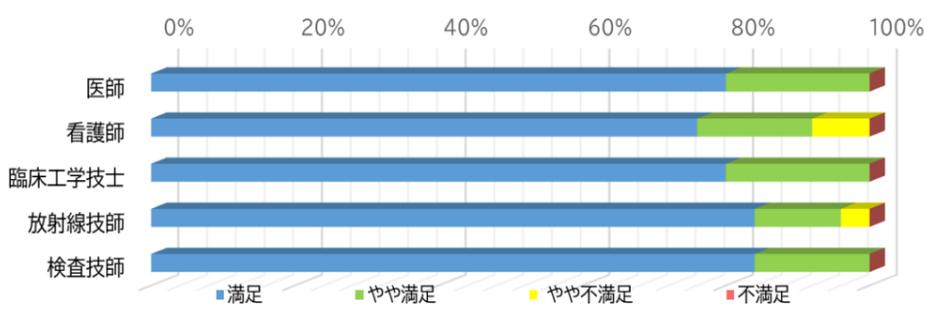
### 9. 病院全体の印象はいかがですか



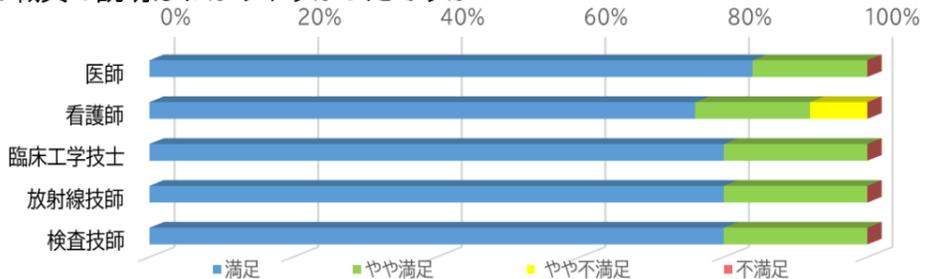
## 【透析】

全体数のうち満足の割合	全体数のうち不満足の割合
95%	5%

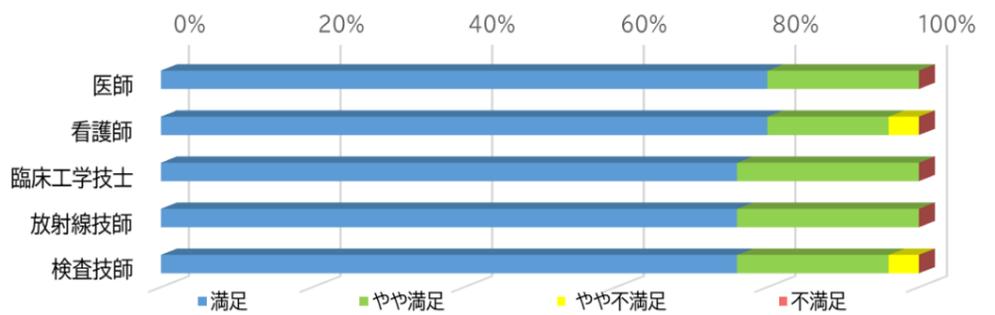
### 1. 職員の態度(対応・言葉遣い)はどうでしたか



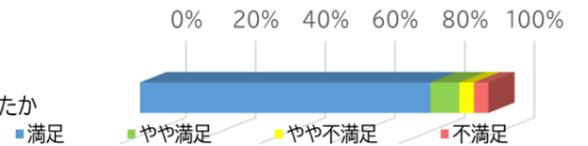
### 2. 職員の説明はわかりやすかったですか



### 3. 職員に話しかけやすかったですか



### 4. 生活での困りごとについて相談できましたか



### 5. 透析室内の整理整頓、清掃状況はどうですか



### 6. 更衣室やロッカーの使いやすさはどうですか



### 7. 騒音や話し声など音への配慮はどうですか



### 8. 透析室内の温度は適切でしたか



### 9. 病院全体の印象はいかがですか



全体評価の満足の割合は95%でした。昨年度より1%さがり、サービス向上委員会で、今後の対策について話し合いを行いました。フリーコメントでは、外来の対応や、病棟、透析室の寒さについて意見をいただきました。外来では、今後の対応について話し合い、研修会を行います。病棟、透析室の寒さについては、掛物や電気毛布などにより、患者さんに合わせた寒さ対策を行います。これからも、より良い医療サービスを提供できるよう、職員一同、心がけてまいります。